

キーワードから探そう

あ

アーチファクト	530
アスコルビン酸	386
安全管理対策	562

い

インフォームドコンセント	566
医療技術職	549
遺伝子変異検査	518
陰圧の影響	376

う

右室梗塞	524
右側誘導	524

え

栄養サポートチーム (NST)	553
液面検知	462
遠心分離条件	407

お

汚染危険指数	454
--------	-----

か

カラム凝集法	446
開放業務	570
外陰部からの混入	378
外部精度管理	352
外部精度評価	352
外来迅速検体検査加算	557
喀痰洗浄	477
学会	560
患者から目を離さないこと	535
患者情報	564
感染制御チーム (ICT)	552
感染防御	358
緩衝液	354
環境衛生	358
環境改善	504

き

キャリブレーション	456
キャリブレータ	459
気管切開	538
記録管理	339
記録困難	528
起因菌	402
基準値	348
基準範囲	348
機器の汚染除去	337
技能試験	352
偽陰性	386
偽高値	362
偽性血小板減少症	424
偽低値	362
偽陽性	398
急性前骨髄性白血病 (APL)	415
球状赤血球数	430
共通抗原	487
鏡検法の内部精度管理	542

凝固因子インヒビター	418
凝固因子欠乏	418
凝固検査	412
凝固検査検体取扱に関する コンセンサス	404, 407
筋電図	522, 530
緊急検査	544

く

クエン酸ナトリウム	404
駆血時間	374

け

血液型不適合妊娠	438
血液寒天培地	482
血液と抗凝固剤の混合比率	412
血液培養検査	472
結露	384
血清と血漿の違い	370
血清分離不全	452
結核菌	501
結晶の析出	382
研究倫理	566
健康障害のリスク	504
検査法の誤差特性	350
検体間汚染	454
検体検査管理加算	556
検体採取業務	571
検体の種類と注意点	344

こ

コスト分析	558
コンタミネーション	472
コンパニオン診断	514
コンプライアンス順守	502
呼吸機能検査	536
個人情報	564
誤嚥性肺炎	477
交差適合試験	438
交差反応	464
交流	522
抗凝固剤	404
抗血清	486
抗酸化作用	386
高グロブリン血症	452
高頻度抗原	440
項目間相関チェック	540
国際標準検査管理加算	557

さ

さまざまな誤差要因を回避する	368
左側背部誘導	524
採血管の順序	342
採血する部位として好ましくない部位	373
採血を避けるべき部位	372
採尿方法	378
細菌性髄膜炎	402
産業保健	568
残存血小板数	407
残存検体	566

し

シリンジでの採血	362
ジクロロメタン	356
脂肪組織	529
試験紙	390
資格	561
自家製	354
自動分析装置	392
色素希釈法	468
室温保存	384
守秘義務	564
重量法	468
生涯学習	560
消毒	527
状態に合った検査	535
常在菌	472
心窩部	528
心嚢水	529
神経損傷	340
真空採血管	376
進行性ヘマトキシリン	511
診療報酬	556, 559
新生児・乳児	436
迅速	544

す

スカッターグラム	414
推奨照度	396
髄膜炎	500

せ

生化学分析用尿検体	450
精確さ	468
精度管理法の選択	350
静電容量方式	462
析出水滴量	384
赤血球凝集	427
絶対的禁忌	536
専任技師	550
穿刺時に注意を要する部位	373
前回値チェック	540

そ

その日の最後	527
相対的禁忌	536
測定原理	466
測定誤差	466

た

タイムコース	467
ダブルチェック法	543
ためし凝集	487
多発性骨髄腫	452
胎児・新生児溶血性疾患	438
逆行性ヘマトキシリン	511
正しい結果を提供するために	368
脱色	478
単位	346
端的に説明して、 よりうまい手本を見せる	534

ち	
チーム医療	552
地帯現象	460
遅発性溶血性副作用	443
沈渣成分の崩壊	382

て	
デルタチェック	540
てんかん発作	532

と	
トラスツズマップ	520
トレーサビリティ	346, 458
等電位接地	523
糖尿病性ケトアシドーシス	400
匿名化	565
匿名化処理	564
匿名加工情報	565
独占業務	570

な	
内部精度管理	350

に	
二次免疫応答	443
尿ケトン体	400
尿試験紙	395
尿試験紙の標準化	388
尿中白血球	378
尿沈渣検査	392
認定制度	554

の	
脳波	532
濃縮状態	375

は	
パラフィンカバー	505
破碎赤血球数	430
肺機能検査	538
敗血症	500
薄切	508
薄切切片	508
針刺し事故	341
汎血球減少	416
判断力	544
判定基準	492

ひ	
ヒツジ血液	482
非特異反応	464
微生物検査のパニック値	500
微量液体希釈法	494
標準採血法ガイドライン	340, 342
標準物質	346, 470
病院機能評価	554
病院の組織	548
病理組織検体	518
品質管理	476
貧血	420

ふ	
フローサイトメトリー (FCM)	432

ブランクキャリブレーション	456
ブレイクポイント	492, 496
プロゾーン現象	460
不確かさ	458
物流システム	339

へ	
ヘマトクリット	412
ヘモグロビン	398, 410
ヘルシンキ宣言	566

ほ	
ホルマリン固定	518
ホルマリン固定液	514
ホルマリン色素	514
ホルムアルデヒド	356
保守点検マニュアル	336
保存条件	366, 474
保存の影響	345
墨汁法	480

ま	
マイクロプレート法	446
マトリックス効果 (matrix effects)	470
前処理法	450

み	
ミオグロビン	398
未染色標本	505

め	
免疫グロブリン G	443
免疫組織化学	520
綿棒	474

も	
目的外検体の使用実例	371

や	
薬剤感受性検査	496

ゆ	
輸血検査	446
輸送培地	474

よ	
溶血	364, 376

り	
リスクアセスメント	356
リスク管理	563
リスクマネジメント	562
利益相反	567
倫理審査委員会	566
臨床検査部	550
臨床判断値	348

る	
ループスアンチコアグラント	418
涙滴赤血球数	430

れ	
連結可能匿名化	565

連結不可能匿名化	565
----------	-----

ろ	
濾紙	390

A	
ABO 血液型判定	436
APTT	422

B	
Bartholomew & Mittwer 変法	478
BTB 乳糖寒天培地	484

C	
CD45gating	433
CLSI	492
<i>Cryptococcus neoformans</i>	480

E	
EA-50 液	516

F	
FISH	520

G	
Geckler 分類	477
Gram 染色法	478

H	
<i>Haemophilus</i> 属菌	482
HER2	520
Hucker 変法	478

I	
ISO 15189	498
ISO 15189 認定	554

J	
JCI 認定	554

M	
MacConkey 寒天培地	485
MCHC	410
MCHC 高値	428
MCV	420
McFarland no.	490
McFarland 濁度標準液	490
MIC	494
Mueller-Hinton 培地	488

O	
OG-6 液	516

P	
Papanicolaou 染色	516
pH の変動	382

R	
RDW	420

S	
SCVs (small colony variants)	489